

## 4 人を育て、社会資本を整え、発展する大分県

### ①教育の再生、未来を拓く人づくりと青少年の健全育成

(単位：千円)

事業名	平成26年度 当初予算額 平成25年度 当初予算額	当初予算の概要	所管課
169 小学校学力向上対策支援事業	184,196 (44,249)	客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定して学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員(18人)を配置する。 基礎・基本の定着だけでなく、活用力の理解度を把握するため、学力定着状況調査(小5)を実施する。	義務教育課
170 中学校学力向上対策支援事業	288,151 (290,469)	客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定して学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員(36人)を配置する。 ・学力定着状況調査(中2)を実施 【特】教員の指導力を高め、生徒の更なる学力向上を図るため、各教科部会毎に優良事例集を作成し、公開授業等を行う。	義務教育課
(特) 171 放課後・土曜学習支援事業	86,841 (0)	学力向上と豊かな心を育成するため、地域において放課後や土曜日を活用し、補充学習に重点を置きながら体験活動等にも取り組む市町村を支援する。 ・放課後チャレンジ教室(標準40日/年 155教室) 活動時間全体の5割は補充学習を実施 ・土曜教室(標準20日/年 155教室) 活動時間全体の3割は補充学習を実施	社会教育課
172 学校図書館活用教育支援事業	26,933 (46,992)	学力向上と豊かな心を育成するため、学校図書館のサポーター配置を計画的に進める市町村を支援し、28年度までに全小学校配置を促進する。 司書教諭や学校図書館サポーターの資質向上と学校図書館の活性化を図るため、専門的なノウハウを持つアドバイザーの派遣等を行う。	社会教育課
(特) 173 ふるさとの魅力発見・継承推進事業	3,649 (0)	児童生徒が郷土の歴史や文化財、音楽、美術作品に直接触れ、郷土に対する誇りや愛着心を養うため、歴史遺産や美術作品の鑑賞機会等を提供する。 ・郷土の歴史遺産や史跡等のバス巡見 ・県内の芸術家等と共同作品の制作 など	義務教育課
174 子ども科学体験推進事業	14,921 (14,755)	子どもたちの科学や技術への興味・関心を高めるため、小中学生が気軽に科学実験などを楽しめる常設の科学体験ルーム(0-Labo)を設置するとともに、公民館や放課後子ども教室等での出前講座を実施する。	社会教育課
175 大分っ子体力向上推進事業	24,092 (23,060)	児童生徒の体力向上を図るため、小学校の体育専科教員を県内各地域に配置する。(24人) 中学校においては、体育推進教員を指定し、域内の教職員の実技指導力の向上を図る。(16校)	体育保健課
(新) 176 小・中学校フッ化物洗口推進事業	2,051 (0)	児童生徒の歯と口腔の健康づくりを推進するため、小中学校においてフッ化物洗口の普及啓発を行う。 ・郡市PTA連合会での保護者向け研修 ・普及啓発DVD作成 ※別途、歯科医師会によりフッ化物洗口の指導を実施(健康対策課)	体育保健課
(特) 177 「芯の通った学校組織」定着推進事業	2,516 (0)	学力・体力の向上等、学校の組織的な解決力を強化するため、目標達成に向けて組織的に取り組む「芯の通った学校組織」を推進する。 ・学校・保護者・地域住民による調査・研究委員会の設置 ・主幹教諭等に対する研修	教育改革・企画課
178 進学力パワーアップ事業	8,700 (6,152)	普通科高校の生徒・教員を対象に難関大学にも十分対応できる学力及び指導力の強化を図るため、意欲ある生徒を対象としたセミナーを実施するとともに、教員の教科指導力を強化するため、科目毎に入試問題や授業の研究等を行う。	高校教育課

179	(再掲) はつらつ大分人材育成事業	15,140 (14,259)	<p>活力ある大分県を支える人材を育成するため、高校1、2年生を対象に意欲ある生徒を募集し、各界リーダーによる講演や東京での宿泊研修を行うほか、「科学の甲子園」の県予選会等を開催し、理数系人材の育成を図る。</p> <p>グローバルな人材育成のため、海外留学を志す生徒に対し、事前研修や支援金の交付を行う。</p> <p>【新】短期留学支援制度(10万円 20人) 長期留学支援制度(30万円 5人)</p>	高校教育課
180	高校生キャリア教育ステップアップ事業	8,215 (8,399)	<p>高校卒業後の進路希望に応じたキャリア教育を推進するため、社会人や先輩、地域社会に貢献する地元企業者などの講演会を各学校で開催するとともに、インターンシップなどを実施する。</p>	高校教育課
181	農林水産高校生チャレンジ支援事業	12,090 (10,655)	<p>地域の農林水産業を支える人材を育成するため、高校生が進路を見据えた学習や技術習得を進められるよう、学校農業クラブ活動の活性化及び人材育成のための実践的な実習の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国大会最優秀校指導者による合同研修会</li> <li>・農業高校生による地元中学校への出前授業</li> </ul> <p>【新】水産高校生への外部人材による技術指導 など</p>	高校教育課
182	いじめ・不登校等未然防止対策事業	134,363 (9,621)	<p>【特】不登校の生徒への支援や未然防止に取り組むため、不登校対策プランを策定した市町村にコーディネーター(教員16人)を配置する。</p> <p>【新】小中学校が連携し、仲間づくりなどの工夫を凝らした取組により魅力ある学校づくりを推進する。</p> <p>児童生徒が自ら取り組む「いじめゼロ子どもサミット」を開催する。</p>	生徒指導推進室
183	いじめ・不登校解決支援事業	125,526 (124,951)	<p>生徒や保護者の悩み等に対応するため、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラー等を小・中・高等学校に配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校配置 64校</li> <li>・中学校配置 128校(全校)</li> <li>・高等学校配置 24校</li> </ul> <p>心身危害を伴った対処困難事案等に対し、「いじめ解決支援チーム」を学校に派遣する。</p> <p>(24時間全国統一相談ダイヤル 0570-078310)</p>	生徒指導推進室
184	教育センター機能強化事業	1,067,006 (156,306)	<p>学力向上やいじめ・不登校対策など多様化する教育課題に対応するため、教育センターの研修体系を見直し、効果的な研修が行えるよう研修室等の整備を行うとともに、築後43年が経過し老朽化が著しい施設の大規模改修を行う。(27年3月竣工)</p>	教育人事課
185	県立学校施設整備事業	2,794,753 (2,824,602)	<p>高校再編プランに基づき施設整備を行うとともに、学校施設の長寿命化と学習環境の改善を図るため、大規模改造等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校再編プラン分 2校(別府・玖珠新設高校)</li> <li>・大規模改造 12棟(大分工業高校など8校)</li> <li>・非構造部材耐震対策(26年度完了)</li> </ul>	教育財務課
186	<b>新</b> 公立高等学校等奨学金給付事業	70,163 (0)	<p>修学に意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由によりその機会を奪われることのないよう、奨学金を給付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 市町村民税非課税世帯 第1子 年額 37,400円</li> <li>第2子以降 年額 129,700円</li> <li>生活保護受給世帯(修学旅行費相当分) 年額 32,300円</li> </ul>	教育財務課
187	<b>新</b> 私立高等学校等奨学金給付事業	44,212 (0)	<p>修学に意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由によりその機会を奪われることのないよう、奨学金を給付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 市町村民税非課税世帯 第1子 年額 38,000円</li> <li>第2子以降 年額 138,000円</li> <li>生活保護受給世帯(修学旅行費相当分) 年額 52,600円</li> </ul>	私学振興・青少年課
188	私学振興費	5,057,479 (4,925,458)	<p>私立学校の教育条件の向上と経営の健全性確保を図るため、学校法人等に対し運営費を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校14校、中学校4校、小学校1校、幼稚園64園</li> </ul>	私学振興・青少年課
189	(再掲) 私立学校施設耐震化促進事業	947,938 (149,127)	<p>私立学校の耐震化を促進するため、学校法人が行う耐震補強工事等に対し助成する。27年度までの耐震化完了に向けて、公立並みの補助率となるよう県単の上乗せ助成を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率 1/6～1/3</li> <li>・実施予定 15棟</li> </ul>	私学振興・青少年課

190	青少年自立支援対策推進事業	29,191 (21,458)	【特】 ニートやひきこもり等社会的自立に悩みを抱える青少年を支援するため、専門相談員を配置した相談窓口を集約し、ワンストップで安心して相談できる体制を整備する。 ・青少年自立支援センター ・児童アフターケアセンター ・地域若者サポートステーション } 「青少年サポートセンター(仮称)」 (大分市 ソフィアプラザビル)	私学振興・青少年課
191	大分県少年の船運航事業	48,697 (46,570)	青少年の健全育成を図るため、少年の船を運航し、船内研修や沖縄の少年との交流及び団体生活を通じて、広い視野と社会性を養い、平和や自然環境の重要性を学ぶ。 ・訪問日程 26年7月25日(金)～29日(火) (第35回) ・参加人数 620人(うち小学生454人)	私学振興・青少年課

## ②芸術・文化の興隆とスポーツの振興

(単位：千円)

事業名	平成26年度 当初予算額 〔平成25年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
192 県立美術館建設事業	4,874,251 (4,375,592)	芸術文化創造拠点として、優れた美術作品の鑑賞や学習機会の充実を図るため、県立美術館を整備する。(27年春開館) ・本体工事費(ペDESTリアンデッキ含む)、外構工事費 ・収蔵品管理用データベース、館内ガイド等の情報システム整備 【特】開館1年前・完成記念イベントの開催 など	県立美術館推進局
193 地域創造力活性化事業	8,273 (0)	芸術文化を地域の活性化につなげるため、地域活動とアーティスト等との出会いを通じて、地域活動の活性化に資する人材を育成する。 ・アートスクールの開催 26回(各50人程度) ・アートツアーの開催 13回(各40人程度)	文化スポーツ振興課
194 国東半島芸術祭開催事業	120,000 (0)	国東半島の地域資源と現代アートを融合させ、特色ある地域づくりを推進するため、豊後高田市、国東市等で構成する協議会が開催する国東半島芸術祭を支援する。 ・期間 26年10月4日～11月30日(58日間)	文化スポーツ振興課
195 芸術文化連携推進事業	22,422 (0)	県立美術館の開館を契機に、芸術文化ゾーンを賑わいの場や憩いの場として広く県民に利用してもらうため、芸術文化友の会(仮称)を立ち上げる。 社会福祉施設等と連携し、アーティストとの協働による芸術とのふれあいワークショップや高齢者、障がい者等を対象としたコンサートを開催する。	文化スポーツ振興課
196 まちなかアートギャラリー推進事業	5,782 (5,783)	県立美術館開館に向けた機運醸成を図るため、まちなか支局を核に、商店街や県立芸術文化短期大学等と連携したイベントを年間を通じて開催する。 ・公募型アートイベント(絵画等展示、パフォーマンス)など	文化課
197 (再掲) 個性的商店街づくり推進事業	6,280 (4,534)	商店街の活性化を図るため、相乗効果の見込める伝統行事等の地域資源との連携や域外への情報発信など、新たな取組を行う商店街振興組合等に対し助成する。(補助率 1/2) 【特】芸術文化ゾーンと一体となったイベント開催や情報発信等に取り組む複数の商店街に対し助成する。	商業・サービス業振興課
198 スポーツ交流地域活力創出事業	42,651 (44,620)	県民のスポーツに親しむ環境づくりを推進するため、地域イベントへの選手の派遣などを行う県内プロスポーツチームの取組を支援する。 【特】オートポリスや別大マラソンを活用した観光PRを実施するとともに、東京オリンピックのキャンプ誘致などについて検討する。	文化スポーツ振興課
199 大分フットボールクラブ出資事業	10,000 (0)	県民の財産である大分トリニータがJリーグのクラブライセンスを維持できるよう、(株)大分フットボールクラブの債務超過を27年1月までに解消するため、おおいた元気創出基金を活用し、1千万円を出資する。	文化スポーツ振興課

200	特 県立スポーツ施設調査検討事業	2,334 (0)	老朽化している県立総合体育館など県立のスポーツ施設のあり方について、外部有識者を加えた検討委員会を設置し検討する。	政策企画課
-----	---------------------	--------------	---	-------

### ③交通ネットワークの充実と地域交通対策の推進

(単位：千円)

事業名	平成26年度 当初予算額 平成25年度 当初予算額	当初予算の概要	所管課
201 (公) 国直轄高速道路事業負担金	1,522,500 (2,030,000)	26年度中に供用開始される東九州自動車道(佐伯～蒲江間)の整備に係る経費を負担する。	高速道対策局
202 (公) 国直轄道路事業負担金	2,443,000 (2,859,915)	国直轄事業により、県内の道路ネットワークを整備する。 ・中九州横断道路(大野竹田道路) 大野～朝地間は26年度中に供用開始 ・中津日田道路(三光本耶馬溪道路) など	道路課
203 道路橋梁調査費	91,795 (273,940)	国庫補助事業採択に向けて、ルートを選定や予備調査を実施する。 ・中津日田道路(日田市～山国町間)の環境影響調査のとりまとめ及び整備計画の策定	道路課
204 (公) 道路改良事業	3,356,142 (4,189,409)	道路の改良や線形・勾配等の不良箇所の解消、橋梁の新設等を実施するとともに、歩道・自転車歩行者道等を整備する。 ・中津日田道路(中津三光道路 26年度中に供用開始) ・川上玖珠線(玖珠町) ・宇佐本耶馬溪線(宇佐市) など	道路課
205 (公) 地域活力基盤道路改良事業	11,848,945 (11,648,945)	災害時の緊急輸送道路となる路線など、県内の道路ネットワークの整備を推進する。 ・国道212号(日田市) ・国道217号(津久見市) ・国道442号(大分市) など	道路課
206 (公) 地域活力基盤橋梁補修事業	3,272,251 (2,793,717)	災害時の緊急輸送道路上の橋梁の耐震補強及び老朽化した橋梁の計画的補修等を促進する。 ・国道217号(市浜橋) ・国道213号(田笛橋) ・大在大分港線(弁天大橋) など	道路保全整備室
207 (公) 地域活力基盤交通安全事業	5,422,198 (4,311,920)	道路法面の崩壊防止、落石防止等の防災対策や通学路の歩道設置、トンネル等道路施設の計画的補修を実施する。 ・別府一の宮線(別府市) ・緒方高千穂線(豊後大野市) ・別府山香線(日出町) など	道路保全整備室
208 (公) 都市計画街路事業	2,560,858 (1,954,336)	大分都市圏の交通渋滞を解消するため、都市計画道路庄の原佐野線を計画的に整備する。(大分川渡河橋上部工及び本線改良工事等)	都市計画課
209 (単) 道路改良事業	4,075,080 (4,075,080)	災害時の緊急輸送道路となる路線など、県内の道路ネットワークの整備を促進する。 ・赤木吹原佐伯線(佐伯市) ・田野野上線(九重町) ・別府挾間線(由布市) など	道路保全整備室

210	(単) 身近な道改善事業	800,000 (800,000)	住民の生活に密着した道路の安全性・利便性を低コストかつ短期間で向上させるため、路肩の拡幅や簡易歩道整備等の小規模な改良や通学路安全対策を実施する。 ・国道213号(国東市) ・山香国見線(杵築市) ・高森竹田線(竹田市) など	道路保全整備室
211	交通安全施設整備費	842,373 (820,675)	道路交通の円滑化を図り、安全を確保するため、信号機や道路標識など交通安全施設の整備を行う。	警察本部交通規制課
212	<b>新</b> 鉄道施設緊急耐震対策事業	17,981 (0)	緊急輸送道路の通行を確保するため、南海トラフを震源とする地震により、強い揺れが想定される地域の緊急輸送道路等と交差する鉄道施設(橋梁、高架橋等)の耐震補強を支援する。 ・箇所数 9か所(別府市富士見通架道橋ほか) ・補助率 1/6(国・JR 各1/3、市 1/6)	交通政策課

#### ④情報発信とブランド化

(単位：千円)

事業名	平成26年度 当初予算額 〔平成25年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
213 おおいた地域ブランド アップ推進事業	94,874 (70,133)	「おんせん県おおいた」の取組や大河ドラマ「軍師官兵衛」、県立美術館開館など全国的に注目が集まる機会を捉え、本県の情報を県内外のテレビ・新聞等で発信するとともに、イベントも集中実施し、観光誘客や県産品の販路拡大につなげる。 ・メディアおおいたウィーク 福岡(9月)、関西(9~10月) 【特】首都圏メディアへの営業活動強化、羽田空港での広告掲示	広報広聴課
214 (再掲) フラッグショップ 活用推進事業	56,919 (35,605)	首都圏フラッグショップ「坐来大分」を活用し、おおいたブランドの確立を図るため、HPや語り部スタッフによる情報発信や県産品の販路拡大を行うとともに、多彩なメディアを利用した顧客開拓を行う。 【特】情報発信機能を強化するため、リニューアルを行う。	商業・サービス業振興課

#### ⑤行政サービスの向上

(単位：千円)

事業名	平成26年度 当初予算額 〔平成25年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
215 <b>新</b> 県・市町村連携モデル事業	18,000 (0)	5万人以上の都市と隣接していない又は離島にある自治体での行政サービス提供体制等を検討するため、国のモデル事業を受け入れ、人口減少社会の中での県の役割などについて検証する。 ・対象 九重町、姫島村	市町村振興課
216 <b>新</b> 番号制度対応県税システム改修事業	138,948 (0)	28年からの社会保障・税番号制度の運用開始に向け、国が整備するネットワークシステムに接続できるようにするため、自動車税システムなどの改修を行う。 〔債務負担行為 232,652千円〕	税務課

### 5 新たな政策展開の方向性

(単位：千円)

事業名	平成26年度 当初予算額 〔平成25年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
217 <b>特</b> 新たな政策展開検討事業	16,196 (0)	県立美術館や東九州自動車道など、本県発展の新たな基盤づくりが進むことを受けて、芸術文化ゾーンの活用や東九州自動車道開通後の新たな展開、人口減少社会を見据えた特徴ある地域づくりなど、中長期的な視点に立った重要課題の検討を行う。	政策企画課

218	(特) ユネスコエコパーク推進事業	1,500 (0)	東九州自動車道（北九州～宮崎間）の開通や中九州横断道路の延伸を見据え、特色ある地域づくりを推進するため、祖母・傾国定公園一帯のユネスコエコパークへの登録に向け、佐伯・竹田・豊後大野市と連携し関係機関との協議や調査・研究を行う。	文化スポーツ振興課
219	(特) 県立芸術文化短期大学施設整備検討事業	8,756 (0)	県立芸術文化短期大学あり方検討委員会での議論を踏まえ、魅力を高め、機能の充実を図るため、施設整備や改修に係る基本構想を策定するとともに、必要な用地・地形測量等を実施する。	政策企画課

## 6 地域課題の解決に向けた取組の推進

(単位：千円)

事業名	平成26年度 当初予算額 平成25年度 当初予算額	当初予算の概要	所管課
220 (地) 国東オリーブ振興対策事業	2,299 (0)	国東地域で栽培されるオリーブの生産拡大やブランド化を図るため、生産者組織の取組を支援する。(補助率1/2) ・栽培の専門家招聘、研修会の開催 ・オリーブソムリエ・鑑定士の養成 ・加工品のPR、商談会への参加 など	園芸振興室 (東部振興局)
221 (地) 東九州自動車道関連観光振興対策事業	3,787 (0)	東九州自動車道（北九州～宮崎間）の開通を控え、県北部・東部地域への誘客を促進するため、北九州地区観光協議会と本県北部8市町村が連携し、山口・北九州エリアをターゲットに観光PR活動を行う。	観光・地域振興課 (北部・東部振興局)
222 (地) (再掲) 佐賀県漁業新規就業者確保推進事業	1,085 (0)	関あじ、関さば漁の新たな担い手として地域への定着を図るとともに地域の漁獲量を維持するため、県漁協佐賀支店が行う空き家を活用した居住支援やリース漁船の修繕費等に対し助成する。	水産振興課 (中部振興局)
223 (地) 食のまちさいき推進事業	2,795 (0)	かぼすブリ・ヒラメなど佐伯地域を代表する素材を磨くため、農林水産物を提供する地元飲食店を対象に専門家による個店指導や研修会などを行う。 地場産品を学校給食等に供給するため、地域商談会の開催を通して生産者の顔の見える仕組みづくりを行う。	おおいたブランド推進課 (南部振興局)
224 (地) 竹田地域味力磨き事業	2,851 (0)	おんせん県デスティネーションキャンペーンの成功に向け、地域の食材を活かし全国にアピールできる新たな昼食メニュー開発を支援する。 ・商品検討・開発会議、求評会・発表会の開催 ・広報ポスター等制作、情報発信(補助率1/2)	観光・地域振興課 (豊肥振興局)
225 (地) 竹田地域薬用作物産地活性化推進事業	1,365 (0)	高齢化等により生産量が減少している竹田地域特産のサフランの生産拡大を図るため、省力化栽培技術の実証や収穫作業の分業化など生産者団体の取組を支援するほか、生薬としての販路拡大に向け、製薬会社との商談を促進する。(補助率1/2)	園芸振興室 (豊肥振興局)
226 (地) 西部地域大規模施設活用誘客促進事業	3,817 (0)	年間20万人以上のオートポリス来場者を県内観光地へ誘客するため近隣の温泉宿泊施設等と連携した取組を展開する。 ・情報発信(観光マップ作成、主要観光地HPリンク等) ・おおいた味力フェスタ開催(オートポリス) ・観戦券付き宿泊プラン設定 など	観光・地域振興課 (西部振興局)
227 (地) 国東半島地域観光サイン調査事業	3,241 (0)	国東半島地域の周遊性を高めるため、道路案内標識整備計画を検討する。 ・既存標識の位置・デザインを整理した地図データの作成 ・道路の質向上委員会の設置 ・モデルルート検討、標識デザイン案の作成	道路課 (豊後高田土木事務所)